

『ソードアート・オンライン』が日本IBMとコラボレーション！ IBMの先進技術で バーチャル・リアリティー・ゲーム 「ソードアート・オンライン」の世界を 体感できるイベントを開催！

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹)アスキー・メディアワークスでは、エンターテインメント・ノベルレーベル「電撃文庫」より『ソードアート・オンライン』シリーズ(著/川原 礫、イラスト/abec)を発行しております。

このたび、日本IBMとのコラボレーションにより、バーチャル・リアリティー・ゲーム「ソードアート・オンライン」の世界観をIBMのクラウド・サービス「SoftLayer」上で再現・体感できるイベント「ソードアート・オンライン ザ・ビギニング Sponsored by IBM」を、2016年3月18日(金)～20日(日)まで東京都内にて開催いたします。

電撃文庫『ソードアート・オンライン』シリーズは、第15回電撃小説大賞<大賞>を受賞した川原 礫氏による小説作品で、謎の次世代オンラインゲーム「ソードアート・オンライン」を舞台に繰り広げられる主人公・キリトの活躍を描いた物語です。2009年4月の第1巻発売以来高い人気を誇り、日本国内での累計発行部数は1,150万部を突破、これまで2度のTVアニメ化やゲーム化、コミカライズ、グッズ製作などを行っており、幅広いメディアミックス展開を行っております。今後はさらに川原 礫氏の完全書き下ろしによる劇場版アニメの制作も決定、『ソードアート・オンライン』は多くのファンから注目を集め続ける、電撃文庫の大人気タイトルです。



体験イベント「ソードアート・オンライン ザ・ビギニング Sponsored by IBM」では、小説内で描かれる仮想現実大規模多人数オンライン(Virtual Reality Massively Multiplayer Online 以下、VRMMO)ゲーム「ソードアート・オンライン」の世界観を、IBMの先進技術を活用して再現いたします。

また、原作者の川原 礫氏監修のもと、小説内では2022年にサービスを開始するVRMMOゲーム「ソードアート・オンライン」が、実は2016年にアルファテストを行っていたという誕生秘話を、ウェブサイトで開催いたします。

今回のイベントは、IBMのクラウド・サービス「SoftLayer」をシステム基盤として活用することで、高負荷なデータが高速処理され、現実世界の臨場感がVRMMOゲーム上で実現されます。

また、コグニティブ・コンピューティングが、未来のゲームにおいて活用されたらどのようなことができるのか？をイメージしたナビゲーター「コグ」がゲーム内に登場します。

体験イベント「ソードアート・オンライン ザ・ビギニング Sponsored by IBM」の概要および参加のお申し込みは、イベント公式サイト(<http://www.vrmmo-project.jp/>)にて行います。

今後も電撃文庫『ソードアート・オンライン』および、IBMとのコラボレーションにより「ソードアート・オンライン」の世界が体感できるイベント「ソードアート・オンライン ザ・ビギニング Sponsored by IBM」にご注目ください。

「ソードアート・オンライン ザ・ビギニング Sponsored by IBM」 イベント公式サイト

<http://www.vrmmo-project.jp/>

■ 電撃文庫『ソードアート・オンライン』（著／川原 礫 イラスト／abec）シリーズについて



↑ 第16巻表紙

電撃文庫『ソードアート・オンライン』

【内容】

「これは、ゲームであっても遊びではない」——
クリアするまで脱出不可能、ゲームオーバーは本当の“死”を意味する。
謎の次世代MMO『ソードアート・オンライン』で繰り広げられる過酷なデスバトル。

- ◆1～16巻好評発売中、最新17巻4月10日発売予定
- ◆定価： 本体550円～650円（税別）
- ◆発行： 株式会社KADOKAWA
- ◆プロデュース： アスキー・メディアワークス



↑ 第4巻表紙

電撃文庫『ソードアート・オンライン プログレッシブ』

【内容】

次世代MMO『ソードアート・オンライン』の巨大浮遊城「アインクラッド」
攻略の物語を第一層から描いていくリブートシリーズ!!

- ◆1～4巻好評発売中
- ◆定価： 本体630円～690円（税別）
- ◆発行： 株式会社KADOKAWA
- ◆プロデュース： アスキー・メディアワークス

- 『ソードアート・オンライン』公式サイト：<http://www.swordart-online.net/>

<ご参考>

■アスキー・メディアワークスとは

アスキー・メディアワークスは、小説、コミック、ゲーム、ホビーなど、エンターテインメント分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

- KADOKAWAオフィシャルサイト: <http://www.kadokawa.co.jp/>
- アスキー・メディアワークス公式サイト: <http://asciimw.jp/>

■SoftLayerについて <http://www.softlayer.com/jp/about-softlayer>

ビデオ: IBM Cloud に新たに加わったSoftLayer

<https://youtu.be/lwfeCPUrQI8>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA
アスキー・メディアワークス 広報

TEL: 03-5216-8123 FAX: 03-5216-8124 E-mail: amw-pr@ml.kadokawa.jp